



若葉萌える好季節となりました。皆さまお変わりないですか。読む楽しみを子どもたちがゲーム感覚で体験していく「よもよもクイズラリー」の春夏編が5月1日(水)からスタートしました。クイズの正解数に合わせてささやかなプレゼントを用意しています。また、5月3日(金)には天神橋アーケードで「出張おはなし会」と「本の譲渡会」を実施します。皆さまの参加をお待ちしています。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

→休館日

＝図書館情報＝

出張おはなし会 in 天神橋アーケード

日時：5月3日(金) 11:00～11:30

場所：天神橋アーケード内

対象：3歳～小学生 参加費：無料

定員：20人程度 申込：不要

※本の譲渡会(10:00～13:00)も行います。なくなり次第終了となりますので、お早めにお越しください。

一般展示

「日本古典文学にふれてみよう」

いま話題の源氏物語に代表される日本古典文学は、日本人が何百年と読み継いできた名作ばかりです。この機会に日本の古典文学にふれてみませんか？

場所：一般展示コーナー

一般特別展示

「災害に備えちゃって」

4月17日に発生した豊後水道を震源とする地震では、改めて自然の脅威を実感させられました。災害に備える本を集めました。

場所：OPAC横展示コーナー

児童展示

「世界の民話」

アンデルセン童話やグリム童話など、昔から世界中で読まれている(創作)物語や昔話、民話を集め、展示しています。

場所：児童展示コーナー

郷土展示

「やなせたかしの世界」

高知県出身のやなせたかし氏の作品や生涯について書かれた本を集め、展示しています。

場所：特集展示コーナー



新着本紹介



小説	『不思議な時計』 北村 薫
『幾世の鈴』 高田 郁	『ぼくらは回収しない』 真門 浩平
『嘘があふれた世界で』 浅倉 秋成 他	『みんなのお墓』 吉村 萬壺
『姥玉みつつ』 西條 奈加	『無間の鐘』 高瀬 乃一
『海を覗く』 伊良 刹那	エッセイ
『怪談刑事』 青柳 碧人	『風の中に立て』 伊集院 静
『香子4』 帚木 蓬生	『コーヒーにミルクを入れるような愛』 くどう れいん
『家族解散まで千キロメートル』 浅倉 秋成	『枕草子』 清少納言
『川崎警察真夏闇』 香納 諒一	外国文学
『こまどりたちが歌うなら』 寺地 はるな	『出会いはいつも八月』 G. ガルシア＝マルケス
『佐渡絢爛』 赤神 諒	『ビリー・サマーズ 上・下』 スティーヴン・キング
『新陰の大河』 上田 秀人	『別れを告げない』 ハン ガン
『魂の歌が聞こえるか』 真保 裕一	郷土
『テミスの不確かな法廷』 真島 翔	『「十二国記」アニメ設定画集』 山田 章博
『22歳の扉』 青羽 悠	『精選女性随筆集 倉橋由美子』 倉橋 由美子
『火の神の砦』 犬飼 六岐	『やさしく解説産婦人科のおはなし』 小松 一



インターネット	教育
『AWS1年生クラウドのしくみ』 リブワークス	『世界基準の英語力』 細田 真由美
『YouTube投稿&編集技』 リンクアップ	『よくわかるADHDの子どものペアレンティング』 榊原 洋一
心理	医学
『がんばるのをやめたらうまくいった』 Poche	『音と脳』 ニーナ・クラウス
『全員“カモ”』 ダニエル・シモンズ 他	『大人の発達障害』 岩波 明
伝記	『糖質疲労』 山田 悟
『なるようになる。』 養老 孟司	手芸
旅行	『着回せる服、育てる服』 SEEK BASIS
『るるぶ韓国‘25』	料理
『るるぶ信州‘25』	『お菓子好きのためのクリームの本』 小松 友子
『るるぶ東京‘25』	『リュウジ式悪魔のレシピ2』 リュウジ
経営	書道
『ビジネスフレームワーク』 牧田 幸裕	『ここからはじめる書道入門』 田中 鳴舟
『ビジネスマナーの解剖図鑑』 北條 久美子	『もっと知りたい日本の書』 田中 亮

四万十市立図書館 利用案内

開館時間・休館日 午前9時～午後7時／館内整理日(毎月最終金曜日)・年末年始・蔵書点検期間など
 貸出規則 図書10冊(2週間)／雑誌5冊(2週間)／DVD・ビデオ2点(2週間)
 定期的なイベント おはなし会(毎週日曜日10時20分～／場所：おはなしの部屋)
 ※夕方・土日祝日駐車レーンを確保しています (守衛棟北側縦列駐車3台分)

